

## OPENING オープニング

日時:2017年4月7日(金)10:30開演  
第1回東京ろう映画祭の開催宣言を行うとともに、ブリジット・ルメーヌ監督の井上孝治短編作「私を見てください、私もあなたを見ます」を上映します。  
※4月7日(金)10:30〜「井上孝治、表象を超えた写真家」のチケットを購入した方のみ参加可能になります。

## SYMPOSIUM シンポジウム

### 【映画の中のろう者/社会の中のろう者】

近年、映画に登場するろう者の役をろう者自身が演じるようになり、またろう者の監督の作品が一般の映画館で上映されるなど、映画界においてろう者が市民権を得るようになりつつあります。東京ろう映画祭では、こうした現状の中でろう者と映画の関係を考察する機会としてシンポジウムを実施します。監督、製作、俳優、またろう者と聴者、それぞれの立場から登壇者を迎えてディスカッションを行います。※登壇者は予告なく変更する場合がございます。

日時:2017年4月7日(金)19:15~20:45  
会場:ユーロライブ  
チケット:前売り券800円 当日券1000円  
e+(イープラス)よりお問い合わせいただけます。

### 登壇者



**ブリジット・ルメーヌ**  
フランス生まれ。社会学者。美学博士号を取得。報道雑誌「レクスプレス」誌で編集などの仕事をした後、88年からドキュメンタリー映像作家として活躍している。障害者や児童虐待などを扱うドキュメンタリー映画を数多く制作。特に「耳の間こえない人の文化」「視覚的知性を伝えることをテーマとしている。ろう者の祖父母に育てられたことから、自らの母語は「手話」という。



**忍足亜希子**  
北海道千歳市生まれの横浜育ち。1999年に公開された映画「アイ・ラブ・ユー」で日本 最初のろう主演メンタリー映像作家として活躍している。障害者や児童虐待などを扱うドキュメンタリー映画を数多く制作。特に「耳の間こえない人の文化」「視覚的知性を伝えることをテーマとしている。ろう者の祖父母に育てられたことから、自らの母語は「手話」という。



**牧原依里**  
1986年生まれ。ろうの両親を持つ。小学2年までろう学校に通い、小学3年から普通学校に通う。大正大学で臨床心理学を専攻。会社員に勤めながら映画制作を行っている。2013年ニューシネマワークショップ受講。2014年Movie- High14「今、僕は死ぬことにした」(短編映画)上映。2016年「LISTEN リッスン」共同監督。

## ART アート

### 【神津 裕幸 展覧「境域 - 紫窓 [SHI-SOU] -」】

神津裕幸はろうの舞踏家、平埜 (DAKEI) のもうひとつの領域で表現活動をする美術作家です。学生時代から「境域」を主題にして作品製作を続けており、平面、オブジェ、インスタレーションなどさまざまな媒体を通して「間」を提示してきました。今回の展示は映画「LISTEN リッスン」にインスパイアされた自身初となるビデオインスタレーション。内外の区別はなく、壁、窓、カーテンに映像を対称的に投射する作品となっています。



**神津裕幸**  
美術作家。1970年福岡生まれ。2000年東京藝術大学大学院美術研究科博士後期課程修了。美術博士号取得。主な展示に「HINE展vol.2」(元麻布ギャラリー) / '14年-特別賞受賞、「見ること-描くこと - 油画技法材料研究室とその同僚の作家たち」(東京藝術大学大学美術館 / '14年)、プラットフォームC企画「カッドキア / '00年)がある。舞踏家の平埜として映画「LISTEN リッスン」の共同監督を行う。



会期:2017年3月13日(月)~19日(日)  
時間:11:30~19:30(19日は17:00まで)  
入場料:無料  
会場:Art Lab AKIBA (東京都台東区浅草橋4-5-2 片桐ビル1F)  
アクセス:JR「浅草橋」駅(西口)より徒歩4分、JR・東京メトロ日比谷線・つくばエクスプレス「秋葉原」駅1番出口より徒歩7分  
www.art-lab.jp

## WORK SHOP ワークショップ

### 【レバント・ベシュカルデシュと手話と身体】

『新・音のない世界で』の日本初上映を記念し、作中でも行われていたワークショップを東京で開催します。講師には、東京ろう映画祭の顔を飾るレバント・ベシュカルデシュ氏をフランスからお招きします。言葉や音声に頼らずに写真やイラストからコミュニケーションを図る、自己と他者との共創的な身体表現を体験していきます。レバント氏と一緒に手話とジェスチャーについて体験できるまたとない機会です。手話を知らない聴者でもご参加いただけます。是非ご参加ください!



**レバント・ベシュカルデシュ**  
役者、プロデューサー、手話詩人、芸術家。1949年トルコ生まれ。1973年から現在までイスタンブールとパリで35の演劇出演、4つの演劇の執筆と監督を務める。パリで監督をした2作品は「HANNA」「CHILDREN OF A LESSER GOD」。彼はいくつかの手話詩と絵の祭典に参加し、2016年には、ニューヨーク・パリ等にてアート展を開催した。

日時:2017年4月10日(月)  
第1回:13:30~16:30  
第2回:18:30~21:30  
参加費:3000円  
定員:各回12名  
会場:トット文化館  
(東京都品川区西品川2-2-16)  
アクセス:JR山手線「大崎」駅  
南改札口を出て右側  
(新西口)より徒歩8分  
www.totto.or.jp  
締切日:2017年4月9日(日)  
※各回定員に達し次第、締め切らせていただきます。  
申込方法:下記のURLまたはQRコードより  
申込フォームへアクセスしてお申し込みください。  
https://goo.gl/forms/PE5Ewo1fyem5wVxn2



## RECEPTION レセプション

フランスからの招待ゲストを歓迎するオープニングパーティーです。先着申込順でどなたでもご参加いただけます。お酒や食事を楽しみながら映画関係者や色々な方と交流を深めるチャンス!

日時:2017年4月7日(金) 受付21:00 開始21:15(23:30終了予定)  
参加費:3000円  
定員:30名

会場:B.Y.G[ビーワイジー](東京都渋谷区道玄坂2-19-14)  
アクセス:JR山手線・埼京線「渋谷」駅(ハチ公口)より徒歩7分、  
京王井の頭線「神泉」駅(南口)より徒歩7分  
www.byg.co.jp  
締切日:2017年4月6日(木)  
※定員に達し次第、締め切らせていただきます。  
申込方法:下記のURLまたはQRコードより  
申込フォームへアクセスしてお申し込みください。  
https://goo.gl/forms/p70RrrrJJDeT9GIn1



## TIME TABLE タイムテーブル ※各回入替制です。全席自由席、上映時間10分前からチケットに記載されている整理番号順の入場となります。

4/7(金)	4/8(土)	4/9(日)
10:30 <b>オープニング</b> DVD未販売 私を見てください、私もあなたを見ます 劇場未公開 井上孝治、表象を超えた写真家 手話弁士(米内山明広氏)付 舞台挨拶	10:30 <b>未配給</b> あなたたちのために 映像メッセージ有	10:30 <b>DVD未販売</b> 三浦浩翁半生記
13:00 <b>アジア初上映</b> 新・音のない世界で 舞台挨拶有	13:20 <b>劇場未公開</b> 井上孝治、表象を超えた写真家 舞台挨拶有	12:50 <b>DVD未販売</b> たき火 アフタートーク有
15:45 <b>日本初上映</b> ジ・エンド / スティル・ヒア	15:25 <b>LISTEN リッスン</b> アフタートーク有	15:40 音のない世界で
17:05 あの夏、いちばん静かな海。	17:20 <b>日本初上映</b> ジ・エンド / スティル・ヒア	17:50 <b>アジア初上映</b> 新・音のない世界で 舞台挨拶有 クロージング
19:15 シンポジウム	18:40 <b>日本語字幕初上映</b> 愛のむきだし ※R-15指定	

## TICKET チケット

前売り券販売期間:2017年2月11日(土)11:00~各上映日の前日18:00

### ▶前売り券

※学生は100円割引(当日受付にて学生証要提示)

- 1500円 新・音のない世界で  
愛のむきだし
- 1300円 井上孝治、表象を超えた写真家  
あなたたちのために  
LISTEN リッスン  
たき火
- 1000円 ジ・エンド/スティル・ヒア  
あの夏、いちばん静かな海。  
三浦浩翁半生記  
音のない世界で
- 800円 シンポジウム

### ▶当日券

※学生は100円割引(当日受付にて学生証要提示)

- 1700円 新・音のない世界で  
愛のむきだし
- 1500円 井上孝治、表象を超えた写真家  
あなたたちのために  
LISTEN リッスン  
たき火
- 1200円 ジ・エンド/スティル・ヒア  
あの夏、いちばん静かな海。  
三浦浩翁半生記  
音のない世界で
- 1000円 シンポジウム

- 前売り券はe+(イープラス)、ファミリーマートのFamiポートからお買い求めいただけます。
- 整理番号はe+(イープラス):ファミリーマートで購入したチケット・スマチケに記載されております。(「スマチケ」についてはイープラスHP内でご参照ください)
- チケット郵送をご希望の方は下記をご入力の上、tdf2017.office@gmail.comまでご送信ください。  
【受付締切:3月31日(金)】  
1)お名前  
2)ご住所  
3)上映タイトル・日時・時間帯  
4)チケット枚数(学生の場合はその旨ご入力ください)  
郵送料(100円)を含めた料金を請求するとともに口座情報をお送りします。  
口座へのお振り込みが確認でき次第チケットをご送付させていただきます。  
※売り切れの場合もございます。その場合はご了承ください。  
※東京ろう映画祭スタッフより手売りでも販売しております。詳細はスタッフまでお声をお掛け下さい。

e+ イープラス eplus.jp 東京ろう映画祭 検索

## ACCESS アクセス

**ユーロライブ EuroLive**  
住所:東京都渋谷区円山町1-5  
電話:03-3461-0211  
www.eurolive.jp



各種イベントの詳細はWEBでもご覧いただけます。[@tokyodeaffes](http://tdf.tokyo) [tokyodeaffestival](http://tokyodeaffestival)  
主催:東京ろう映画祭実行委員会 お問い合わせ:office@tdf.tokyo

**誰でも簡単に!**  
**動画に字幕を** おご助  
NPO 法人 メディア・アクセス・サポートセンター (MASC)

**UDトーク®**  
コミュニケーション支援、録音の見える録音アプリ  
<http://udtalk.jp>  
App Store からダウンロード  
Google Play でお申し込み  
Powered by Shamrock Records, Inc.

世界中のろう者の映画と日本語字幕での初上映の邦画

# TOKYO DEAF FESTIVAL 東京ろう映画祭

2017.4/7 fri ▶ 9 sun 渋谷・ユーロライブ

刮目せよ、  
ほどぼしる  
聾魂。



<http://tdf.tokyo>

【主催・運営】東京ろう映画祭実行委員会 【助成】公益財団法人 野村財団 【後援】在日フランス大使館/アンスティチウム・フランス日本 東京都聴覚障害者連盟 【協賛】島の鳥プロダクション Shamrock Records 株式会社(音声認識アプリ)UDトーク(開発会社) 株式会社博報堂Dアイ・オー 特定非営利活動法人メディア・アクセス・サポートセンター 【特別協力】井上孝治写真家 アンコル・アリス drinks table、イタリヤ文化会館 Art Lab AKIBA 社会福祉法人 トット基金 【協力】ローマ国際ろう映画祭CINEDEAF(主催)ローマろう研究部 ロングライフ社 オフィス北野 フォントム・フィルム FotoFilmEdit Kaleo Films BSL ZONE Rai Com KADOKAWA 聴覚障がい映画研究協会 アメリカ橋ギャラリー アップリンク ユーロライブ





あの夏、いちばん静かな海。  
A Scene at the Sea



©1991 オフィス北野

監督:北野武 Takeshi Kitano  
1991年/日本/日本語・日本語字幕/101分/カラー

ろうの男女が繊りなす恋愛模様を綴った、北野武監督第3作。ろう者でゴミ収集車の助手をしている茂はある日、粗大ゴミに出されたサーフボードを拾う。恋人の貴子に見守られながらサーフィンを始めた茂はやがて大会に出場することになるが…。映画評論家の故・淀川長治氏から「これはサイレントのラブストーリーだ」と絶賛を受けた北野映画初期の傑作。主人公2人の台詞を排することで既存の恋愛映画とは一線を画した。出演に真木蔵人、大島弘子、寺島進など。

4/7 金 17:05

新・音のない世界で  
J'avanceraï vers toi avec les yeux d'un sourd



©2016 Kaleo Films

監督:レティシア・カートン Laetitia Carton  
2016年/フランス/フランス語・フランス手話・日本語字幕/105分/カラー/アジア初上映

レティシア・カートン監督のろう友人、ヴァンサンが突然亡くなった。失意の中からレティシアはフランスのろう者と手話の世界へカメラを向ける。社会から抑圧され続けてきた彼らの怒り、家族への愛や葛藤、ろう教育の現実…。10年の歳月をかけ、ろう者たちの様々な心情に迫ったドキュメンタリー。モントリオール世界映画祭など複数の映画祭に出品。

レティシア・カートン(本作監督)・レVENT・ベシュカルデシュ(本作出演者)舞台挨拶有  
4/7 金 13:00 ・ 4/9 土 17:50

音のない世界で  
Le Pays Des Sourds



©1992 Les Films d'Ici,La Sept Cinéma,C.E.C. Rhône-Alpes

監督:ニコラ・フィリベール Nicolas Philibert  
1992年/フランス/フランス語・フランス手話・日本語字幕/99分/カラー

パリのろう学校では、ろう児たちが手を口元にあてて息が吹きかかる感覚で声を出す練習をしている。また別のとある場所では、ろうの男性が手話で聴者たちに自らの体験を伝えている…。フランスのドキュメンタリー映画の第一人者であるニコラ・フィリベール監督が、異文化という視点から音の聞こえない世界を捉え、そこで生活するろう者たちの率直な姿を映したドキュメンタリー。92年ボポリ映画祭、ベルフォルム映画祭、ボンベイ国際映画祭でグランプリを受賞するなど各国で高い評価を受けた。93年山形ドキュメンタリー映画祭正式招待作品。

4/9 土 15:40

あなたたちのために  
Per amor vostro



©2015 Rai Com

監督:ジュゼッペ・M・ガウディーノ Giuseppe M. Gaudino  
2015年/イタリア・フランス合作/イタリア語(一部イタリア手話)・日本語字幕・英語字幕/110分/カラー・モノクロ/未配給作品

子供の頃から家族に尽くしてきたアンナは、旦那の暴力に耐えながら二人の娘とろう者の息子、さらには両親の面倒まで見なくてはならない。自分には何の価値もないと鬱々と暮らしてきた彼女だが、テレビ局の仕事を得たことをきっかけに変化が訪れる。ナポリを舞台に、問題を抱えた一人の女性の内面世界をモノクロとカラーの実験的な映像で映し出した人生ドラマ。主演のヴァレリア・ゴリーノは本作にてヴェネチア国際映画祭で2度目の女優賞を受賞。

デボラ・ドナーディオ(ローマ国際ろう映画祭CINE DEAF実行委員会)による映像メッセージ有  
4/8 土 10:30

LISTEN リッスン



©2016 DeafbirdProduction

監督:牧原依里・平境 Eri Makihara / DAKEI  
2016年/日本/音声なし(サイレント)・日本語字幕/58分/カラー

ろう者が自身の手指や顔の表情、全身を使い視覚的に「音楽」空間を創り出していく有り様を映し出した完全無音のアート・ドキュメンタリー。手話言語を通じて日常的に熟達した彼らの表現は「音楽とは?」という問いのさらに奥深く、人の内面から滲み出る内なる「何か」へと迫っていく。ろう者のアイデンティティという地盤から新たな「音楽」の可能性を見出した話題作。毎日映画コンクールドキュメンタリー部門ノミネート。

牧原依里・平境(本作両監督)・木村晴美(NHK手話ニュースキャスター)アフタートーク有  
4/8 土 15:25

上映作品、上映時間、スケジュールは予告なく変更することがあります。詳しくは <http://tdf.tokyo> または劇場内掲示をご確認ください。  
お問い合わせ:東京ろう映画祭実行委員会  
FAX.045-530-3078 ☒office@tdf.tokyo

特集 戦後を生きたろう者たち

1960~70年代に青春を駆け抜けた、2人のろう芸術の先駆者フォーカスした特集です。独学で8ミリフィルムで長編作品を多数制作し、日本のろう映画を開拓した映画監督、深川勝三。ろう写真家として国内外で高い評価を得てきた井上孝治。彼らが残した痕跡は今もお色褪せず、現代を生きる私たちの心に直接語りかけてきます。合わせて開催する「井上孝治写真展」と共にご堪能ください。



©FotoFilmEcrit11999

井上孝治、  
表象を越えた写真家  
Koji Inoue, photographe au delà des signes

監督:ブリジット・ルメヌ Brigitte Lemaire  
1999年/フランス/日本語・日本語字幕/64分/カラー/劇場未公開

一度もプロを名乗ることなく生涯を閉じたろう者の写真家・井上孝治。人々の生活を生き生きと捉えた彼の作品はアルル国際写真フェスティバルをはじめ、世界的にきわめて高い評価を得ている。ブリジット・ルメヌ監督は井上の写真に「無声映画のような美しさ」を見出し、彼の生涯を追うべく来日する。井上が過ごした福岡の風景や写真をはじめ、生前を知る家族や友人、作家の黒岩比佐子(井上の評伝を執筆)らのインタビューによって構成された、井上孝治を追想する記録ドキュメンタリー。

ブリジット・ルメヌ(本作監督)舞台挨拶有  
4/7 金 10:30 (手話弁士有・米内山明宏)  
4/8 土 13:20

ART 関連企画 アート

【井上孝治写真展】  
ドキュメンタリー映画「井上孝治、表象を越えた写真家」の上映にともない、ろう写真家・井上孝治の写真展を2回にわたり開催します。井上孝治の写真は、1989年、博多の老舗百貨店の広告キャンペーンを機に30年ものあいだ埋もれ続けていたネガが発見されたことから注目を浴びるようになりました。彼の捉えた一瞬は、見る者の心に眠るく記憶を現代へ呼び覚ませます。昭和という時代の、市井の人々や子どもたちが生き生きと輝く姿、そして今では貴重な、戦後の沖縄を生きる人々の生活を写した作品の数々を、会場でご覧いただけます。

PART1 『音のない記憶』  
会期:2017年3月9日(木)~3月12日(日)  
時間:3月9日(木)~11日(土)14:00~21:00  
3月12日(日)11:00~18:00  
入場料:無料  
会場:アツコパルー arts drinks talk  
(東京都渋谷区松涛1-29-1 クロスロードビル5F)  
アクセス:JR山手線・埼京線・埼京線「渋谷」駅(ハチ公口)より徒歩11分、京王井の頭線「神泉」駅(北口)より徒歩6分  
[www.atasukobarouh.com](http://www.atasukobarouh.com)

PART2 『あの頃 ~1959年沖縄の空の下で~』  
会期:2017年4月5日(水)~4月10日(月)  
時間:4月5日(水) 13:00~19:00  
4月6日(木)~9日(日) 11:00~19:00  
4月10日(月)最終日 11:00~17:00  
入場料:無料  
会場:America - Bashi Gallery[アメリカ橋ギャラリー]  
(東京都渋谷区恵比寿南 1-22-3)  
アクセス:JR山手線・埼京線「恵比寿」駅(東口)より徒歩5分、地下鉄 日比谷線「恵比寿」駅より徒歩7分  
[www.AmericaBashiGallery.com](http://www.AmericaBashiGallery.com)

※会場では、短編映画「私を見てください、私もあなたを見ます」(監督:ブリジット・ルメヌ)をループ上映します。



【イベント情報】  
ギャラリートーク(手話通訳・UDトークあり)  
各回料金:各1500円(1ドリンクサービス付)  
「井上孝治の写真と出會って。-写真集・思い出の街を振り返って-」  
日時:2017年3月10日(金)  
受付予定:18:30 開演:19:00 終了予定:20:30  
ゲスト:副田高行(アートディレクター 副田デザイン制作所主宰)  
井上(井上孝治長男 広告写真家)

「この写真の魅力を探そう-井上孝治の写真をめくって-」  
日時:2017年3月11日(土)  
受付予定:18:30 開演:19:00 終了予定:20:30  
ゲスト:大竹昭子(作家)  
締切日:2017年3月9日(木)

※各回定員に達し次第、締め切らせていただきます。申込方法:下記のURLまたはQRコードより申込フォームへアクセスしてお申し込みください。  
<https://goo.gl/forms/t13GPpV9EIVCPAB2u2>



私を見てください、私もあなたを見ます  
Regardez-moi, je vous regarde



©FotoFilmEcrit11996

監督:ブリジット・ルメヌ Brigitte Lemaire  
1996年/フランス/フランス手話・日本語字幕/19分/モノクロ/DVD未発売

ろう俳優のレVENT・ベシュカルデシュが井上孝治の生涯と功績をフランス手話で語る、写真と手話によって構成された短編。監督のブリジット・ルメヌは1993年にアルル国際写真フェスティバルで井上の写真作品に感銘を受け、井上自身の祖父をはじめとしたろう芸術家たちへの想いを込めて制作した。監督の優れた美意識から捉える映像と手話との融合により、ろう者をもつ「視覚の知性」を演出している。

●映画祭オープニングにて上映(※4月7日(金) 10:30~『井上孝治、表象を越えた写真家』のチケットを購入した方のみ参加可能になります。)  
●「井上孝治」写真展 PART2 / アメリカ橋ギャラリー【4月5日(水)~4月10日(月)】にてループ上映

注目短編作品

イギリスで制作活動をしているテッド・エヴァンス監督、ルイス・ニースリング監督による短編2編をピックアップ!今回は、ろう者をめぐる社会情勢に鋭く切り込んだ意欲作「The End」、ろう者ならではの視点からデフジョーク満載でろうコミュニティを描く「スティル・ヒア」を併映でお送りします。ろうをテーマに多様な視点と表現を探求し、世界各国で話題を集める彼らのユニークな作品をお楽しみください!

ジ・エンド  
The End



©BSLBT but produced by Ted Evans at Neath Films.

監督:テッド・エヴァンス Ted Evans  
2011年/イギリス/英語・イギリス手話・日本語字幕/24分/カラー/日本初上映

イタリア国際ろう映画祭など世界中の様々なろう映画祭でグランプリを受賞し、拍手喝采を得たモキュメンタリー。ろうの人々を聴者に変える「革命的治療」が誕生した中、監督はろう児のグループの成長を追い始める。彼らは治療やろうを取り巻く環境について、人々の思いを語るが、大人に成長するにつれて…。人工内耳の開発で世界的にろう者が減っている近年の状況にろう者の視点から警鐘を鳴らす。

4/7 金 15:45 ・ 4/8 土 17:20  
※「スティル・ヒア」と併映

三浦浩翁半生記  
Biography of Hiroshi Miura



©随筆喫茶団保存会

監督:深川勝三 Katsuzo Fukagawa  
1964年/日本/音声なし(サイレント)・日本語字幕/110分/モノクロ/DVD未発売

ろう教育に身を投げ、多くのろう者の希望の灯となった実在のろう教師・三浦浩翁の半生を綴る深川勝三監督第2作。8ミリフィルムで撮影された、「前編」「後編」「完成編」からなる約7時間に及ぶ大作を再編集したデジタル復元版。明治33年、幼少時の日射病が元でろうになった浩は医者で紹介で東京盲啞学校へ入学する。寝る間を惜しんで勉強に励むことで浩の成績はうなぎのぼりになるが、一方で彼は彼をねたむ者からの嫌がらせの被害に遭うことに、逆境の中、浩は希望する進路の夢を叶えられるのか…?フィルムを通して明治時代の書生たちの悠々とした暮らしや痛快な交友関係、当時の寮生活の様子が克明に描かれる。

4/9 土 10:30

たき火  
TAKIBI



©随筆喫茶団保存会

監督:深川勝三 Katsuzo Fukagawa  
1972年/日本/音声なし(サイレント)・日本語字幕/108分/モノクロ/DVD未発売

北海道の片田舎から上京した耳の聞こえない青年は、靴磨きの女性ろう者に恋をするも、自分の仕事探しに四苦八苦しながら生活している。様々な人々との出会いの中、青年は東京で成長していく…。国民に手話が普及してきた昭和中期の青春・人情物語。昭和39年~47年の8年間という長い歳月をかけて制作された。深川勝三監督の病状の悪化により未公開のまま約40年間お蔵入りとなっていたが、5年前にろう者たちの手によって復刻された不朽の名作。

高正次(本作出演者)・那須英彰(俳優)アフタートーク有  
4/9 土 12:50

特別上映企画

東京ろう映画祭では、ろう者の皆さんにより多様な映画作品を知ってもらうべく、これまで強い要望がありながら字幕上映が実現していなかった作品を選出しました。今回、その第一弾として、園子温監督「愛のむきだし」を上映します。

愛のむきだし  
Love Exposure



©「愛のむきだし」フィルム・パートナーズ

監督:園子温 Shion Sono  
2009年/日本/日本語・日本語字幕/237分/カラー

『ヒミズ』『冷たい熱帯魚』『新宿スワン』等で監督をつとめた鬼才・園子温監督が描く、実話をベースにした究極の純愛物語。敬虔(けいけん)なクリスチャンの家庭に育ったユウ(西島隆弘)は、神父の父(渡部篤郎)に毎日懺悔を強要されている。いつしかユウは自ら“罪”を作るために女性を狙う盗撮者となっていた。そんなある日、運命の女ユウコ(満島ひかり)と出会い、生まれ初めて恋に落ちるが…。本作を機にプレイクした満島ひかり、安藤サクラらの熱演に注目!国内外で熱狂的な支持を得た4時間に及ぶ怪作に、今回初めて日本語字幕を付けて上映します。(途中休憩有り)

4/8 土 18:40 [R-15指定] ※15歳未満の方はご覧になれません。